



【背景】

福島第一原子力発電所の事故にともない環境中に放出された放射性セシウムによる農林水産業の再開や住民の方々の帰還に際しての不安があったことから、科学的根拠を持って正しい情報を発信し、住民の方々の不安や懸念を解消するためのわかりやすい情報発信が求められていました。

【目的・実施内容・結果】

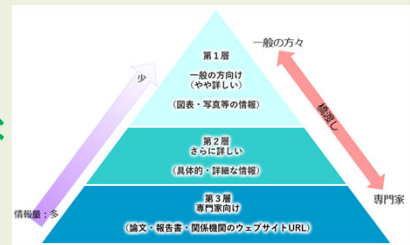
福島総合環境情報サイト-FaCE!S (フェイス) は、原子力機構がこれまでに幅広く実施してきた空間線量率や放射性セシウムの動きについての調査研究の成果をまとめた情報サイトです。

科学的な根拠に裏付けられたこれまでの調査やそれに基づく将来推定等の情報を提供し、自治体の施策立案や住民の皆様の不安解消につなげたいと考えて取り組んできました。



根拠情報Q&Aサイト

- 調査でわかったことをQ&A形式で紹介。
- 簡単な説明から詳細な解説まで階層構造で取り揃えているのが特徴。



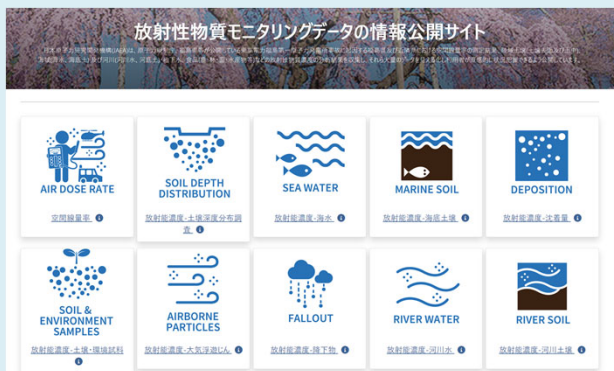
旧サイト



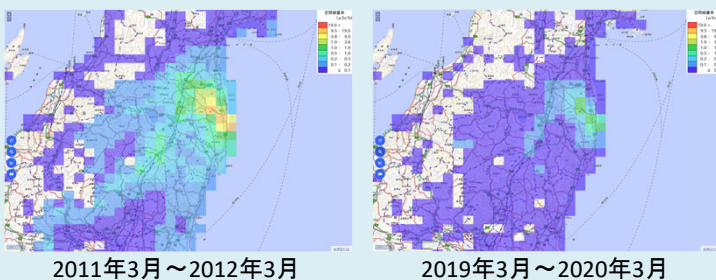
- 親しみやすくなるよう刷新
- 直感的なレイアウト
- スマートフォン閲覧に配慮

放射性物質モニタリングデータの 情報公開サイト (EMDB)

空間線量率の変化や、農林水産物に含まれる放射性セシウムの濃度など、測定結果を数値だけでなく図で見ることができます。



●空間線量率分布の変化



きこ・山梨のモニタリング結果

今後の運用はF-REIに引き継がれます。
JAEAではアーカイブを継続して公開する予定です。